

ひとり親家庭への助成など

○ひとり親家庭医療費助成

母子・父子家庭や父母の一方が重い障がいや働けない家庭の親と児童、または父母のない児童を対象に、医療機関で支払った保険診療の自己負担を助成します(所得制限あり)。対象者が助成を受けられる期間は、児童が満18歳になった年度末までです。

現在受給資格のある方に、7月末に更新の通知を郵送しますので、手続きをしてください。

○児童扶養手当

離婚などで、父または母と生計を同じにしていない児童がいる父母(ひとり親家庭)や、父母に代わって児童を養育している方に児童扶養手当を支給します。ただし、該当する方が年金を受給していたり、所得が多かったりすると支給されないことがあります。該当する方はお早めにご相談ください。

○現況届(児童扶養手当)

児童扶養手当受給資格のある方は、7月末に通知を郵送しますので、8月中に現況届を提出

してください。

提出がないと11月分からの手当が受けられなくなります。また、2年間現況届を提出していない方は、受給資格がなくなりますのでご注意ください。

なお、手当受給から5年を経過するなどの要件に該当する方は、現況届と同時に一部支給停止除外事由届出書の提出が必要です。「児童扶養手当の受給に関する重要なお知らせ」を郵送しますので、提出書類等をご確認ください。

くわしくは

子ども家庭支援課子育て給付係

☎0288(21)5101

◎市民サービス係

☎0288(54)1116

◎市民サービス係

☎0288(76)4104

◎市民サービス係

☎0288(93)3112

◎市民サービス係

☎0288(97)1114

このほか、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた低所得の子育て世帯へ特別給付金を支給しています。一部の要件に該当する方は申請の手続きが必要です。

詳しくは、情報ナビ31ページをご覧ください。

ひとり親家庭の助成・自立支援

市は、ひとり親家庭への各種助成などを行うとともに、お母さんやお父さんが就職に結びつきやすい資格を取得できるよう、さまざまな支援を行っています。

お母さん・お父さんの自立支援

○自立支援教育訓練給付金

就職やキャリアアップのため、市の指定を受けた「教育訓練講座」を受講し修了した場合、受講費用の一部を支給します(ただし、雇用保険の教育訓練給付金の受給資格がある方は、その受給額を差し引いた額を支給します)。

○高等職業訓練促進給付金など

看護師や保育士、社会福祉士、栄養士などの資格取得のため、養成機関で修業する場合、修業期間中の生活費の軽減のため4年を限度に給付金を支給します。また、養成課程修了後に修了支援給付金を支給します。

○高等学校卒業程度認定試験合格支援事業

中学校卒業(高等学校中退を含む)のひとり親家庭のお母さん



ん、お父さん、そのお子さん(20歳未満)が、高等学校卒業程度認定試験の合格を目指す場合に、講座受講費用の一部について、給付金を支給します(受講開始時給付金、受講修了時給付金、合格時給付金)。

※いずれも受講を開始する前に必ず問合先へご相談ください
※給付金の内容は変更になる場合があります

※そのほか、自立に向けた就職相談や、お子さんの修学費用の貸付制度などもあります。
専門の母子・父子自立支援員が相談に応じますので、お問い合わせください。

くわしくは

子ども家庭支援課子ども家庭係
☎0288(21)5148

自分のために、大切な人のために、 がん検診を受けましょう

くわしくは 健康課 ☎0288(2)2756

日本人の2人に1人が「がん」にかかるといわれています

日本では、「一生のうち2人に1人ががんになり、3人に1人ががんで死亡する」といわれています。

がんはめずらしい病気ではなく、誰もがかかる可能性があります。早期に発見し、適切に治療すれば、生存率は高まります。

がん検診を受けるメリット

1. 早期発見・早期治療

がん検診の最大のメリットは、がんを早期に見つけ、命を守ることです。

2. 治療が容易

早期であれば治せる可能性は非常に高く、治療も軽くすむことが多いので、身体的負担、経済的負

担や時間は一般的に少なくですみます。

重い自覚症状をきっかけに進行がんで見つかった場合の治療は、体にかかる負担が大きく時間がかかることもあります。また、治すことが難しい場合もあります。

3. 安心して生活を続けられる

がん検診を受けて「異常なし」と判定されれば、ひとまず安心して過ごすことができます。

定期検診を受けていたとしても、少しでも気になることがあったら、定期検診を待たずに医療機関を受診することも、早期発見につながります。

日光市のがん検診

日光市では、胃がん・肺がん・大腸がん・子宮がん・乳がん・前立腺がん検診を行っています。「申し込みをしたい」「対象年齢になつていないか知りたい」場合は、健康課までお問い合わせください。

がん検診を受けて要精密検査になったら…

がん検診を受けて、「要精密検査」という結果が出たら、早めを受診しましょう。

「精密検査をしても、どうせ異常なしだろう」「以前言われた結果と同じだろう」などと、自己判断して精密検査を受けないのでは、がん検診を受けている意味がありません。



■ ポイントをためて健康とクオカードを手に入れよう！ ～にっこ健康マイレージ～

対象者…19歳以上の市民の方

必須条件…特定健診・はつらつ健診・一般健診、職場での健診、人間ドックなどの受診

ポイントが付く健康づくり活動…

- ①「運動」「食事」「歯」の健康づくりを4週間行い、チャレンジシートに記録する
- ②がん検診等の受診、ポイントが付く教室・講座・イベントへの参加、民間スポーツクラブ(フィットネスクラブなど)・自主サークル・ボランティア活動・感染症予防の取り組みなど

応募内容…チャレンジポイント数を達成した方全員にクオカードをプレゼント(クオカードは、全国の書店やコンビニエンスストアなどで金券として使えます)

プチチャレンジ(100~149ポイント)…クオカード1,000円分

ビッグチャレンジ(150ポイント以上)…クオカード2,000円分

チャレンジシート設置場所・提出先…健康課(今市保健福祉センター内)、保険年金課、各行政センター、地区センター・出張所、公民館

申請期限…令和5年3月31日(金) ※郵送の場合は必着

